

石川電力会長 高校生を激励

第一学院高で授業

石川電力（金沢市）の小田柿陽介会長（四〇）が、通信制・単位制の第一学院高校金沢キャンパス（同市堀川新町）で特別授業を行っ

た。一、二年生二十七人に「人生は一回こっきり。失敗しても後悔はしないように」と何事にも挑戦する大切さを説いた。

テーマは「ベンチャースピリッツ」。小田柿さんは、金沢工業大（野々市市）在学中に知り合った会

社経営者から「量や質がお金になる仕事をやったら、人生が変わる」と言われ、起業に踏み切ったと話した。友人が米国で五年間過ごし、英語が堪能になったことを例に挙げ「環境が変われば人も変わる」と説明。

「新しい環境に果敢に飛び込んでいって」と生徒を激励した。中島竜輝さん（二〇）は「二年間は環境が変わるのはチャンスだと思う。新しいことにチャレンジしてみたい」と話した。

（稲垣達成）



失敗を恐れず挑戦する大切さを説く小田柿陽介会長＝金沢市堀川新町の第一学院高校金沢キャンパスで